

5 街区 青果棟

市場のスケールが分かる

野菜や果物が取り引きされる卸売場と、飲食店や街の青果店が仕入れに訪れる仲卸売場がある建物。せりやパネル展示、巨大な移動立体低温倉庫の見学ができます。1階には飲食・物販店が4軒あります。



青果のせりは6:30から1時間ほど。2階のデッキから見学できます



6 街区 水産仲卸売場棟

市場の逸品が買える

1階は水産仲卸業者が軒を連ね、街の鮮魚店や寿司店などが水産物を仕入れにきます。3階には見学ギャラリーや市場ならではの新鮮素材を使った飲食店エリア、4階には約70軒の物販店が集まる「魚がし横丁」(→10ページで詳しく紹介)があり、連日活況を呈しています。



市場の中で品物の運搬に使われる「ターレ」に乗って、記念撮影できます



季節ごとの旬の魚を紹介するパネルをめぐると、おいしい食べ方が...

7 街区 管理施設棟

魚河岸の歴史を知る

13軒の飲食店と、市場の仕組みや歴史を紹介するPRコーナーがあります。



東京都中央卸売市場のマスコットキャラクター「イチチーノ」と記念撮影を

魅力たっぷり

こうとうの秋

暑さが和らぎ、散策にぴったりの爽やかな季節がやってきました。今回は「食」「芸術」「学び」をテーマに、6つのレジャースポットを紹介。秋のこうとう散策を満喫しましょう。

食欲の秋

Gourmet



朝5:30から行われるマグロのせり。尾の切り口で品質を見極めます。間近で見られるデッキからの見学は要事前申し込み(申し込みは下記HPから)

秋のトコトコさんぽ

豊洲ぐるり公園

豊洲ふ頭の周囲をぐるりと囲む公園。芝生エリアや子ども向け遊具があり、全長約4.5kmの園路では東京湾の潮風を受けてランニングする人の姿も。ふ頭の先端には手ぶらOKのパーベキュー広場がオープン。レインボーブリッジを望む、絶好のロケーションでアウトドアの食事を楽しめます。



●豊洲ぐるり公園
江東区豊洲6-1先、5-1先
/Tel.03-3520-8819 (豊洲公園内管理事務所) / ゆりかもめ「市場前」駅・「新豊洲」駅
●豊洲ぐるり公園
手ぶらBBQ広場
<https://gururipark-bbq.com>
MAP P8-9 1-B

新鮮な魚介と野菜たっぷり 魚河岸イタリアントミーナ

旬の魚介を味わえる、豊洲市場唯一のイタリアン。ピザの生地やトマトソースは当日の朝から丁寧に手作り。約450℃の窯で一気に焼き、外はパリッと中はふっくらに食感に仕上げます。20種近くの野菜を使ったサラダには、市場の新鮮野菜や、農家直送の無農薬野菜などを取り入れています。



イカ、タコ、エビ、カニ、ホタテに加え、季節の魚介が乗った「海鮮ピザ」(サラダ付き 3130円)
※具は季節や仕入れ状況により変わります

7街区 管理施設棟3階 / Tel.03-6633-0039 / 10:30 ~ 16:00 (LO15:30) / 日曜・祝日・休市日 休 <http://www.tsukiji-tomina.com/>

7 街区 水産卸売場棟

活気あふれるせりを見学

マグロをはじめ、活魚や鮮魚、ウニ、エビ、干物などの水産物が取り引きされる建物。見学ギャラリーからは卸売場を見渡すことができ、早朝にはせりの様子を見ることができます。また、水産物とその取り引きを紹介するパネルなども展示されています。



せりを行う時の指のサイン「手やり」を紹介



築地市場で取り引きされた最大級の国産クロマグロのサイズは、長さ2.88m、重さ496kg。模型でその大きさを実感

祝！開場1周年

豊洲市場

国内外から魚介や野菜などが集まる日本最大の中央卸売市場。一般来場者もせりを見学したり、市場の仕組みを学んだり、食事や買い物を楽しむことができる魅力的なスポットです。10月には開場1周年を迎え、大勢の人でにぎわっています。各棟の見学ギャラリーや飲食店、物販店へは、駅から続く歩行者デッキから、スムーズにアクセスできます。

江東区豊洲6-6-1 / Tel.03-3520-8205 / 5:00 ~ 17:00 (飲食店や物販店は13時を過ぎると営業を終える店が多いので、各店舗ごとに確認を) / 日曜・祝日・休市日 休 (休市日は市場のカレンダーによる。HPで確認を) / 入場無料 / ゆりかもめ「市場前」駅すぐ
<http://www.shijou.metro.tokyo.jp/> MAP P8-9 1-B

※価格は特別に表記しているもの以外は税込価格です(2019年8月8日現在)